

令和 5年度 杉並区施策評価シート |

(00062)

施策	27 多様な文化・芸術の振興と多文化交流の推進		
目標	08 文化を育み継承し、スポーツに親しむことのできるまち		
施策担当課	文化・交流課	関係課	区民生活部管理課

施策目標	誰もが気軽に文化・芸術に親しめる環境が整い、多様な文化が育まれています。 幅広い世代や異なる文化を持つ人々が積極的に交流することによって、お互いを尊重しあう、新たな価値観が創出され、多くの区民が多文化共生社会への理解を深めています。 平和都市宣言を行った自治体として、戦争の悲惨さと平和の尊さを区民と共有するとともに、次世代を担う子どもたちの中に平和を希求する心が育まれています。
------	--

活動指標		成果指標	
指標名(1)	日本フィルハーモニー交響楽団との友好提携事業の実施回数	指標名(1)	過去1年間に1回以上、文化・芸術鑑賞をした区民の割合(オンライン配信含む) 区民意向調査による【区民】
算式・指標説明		算式・指標説明	
指標名(2)	文化芸術活動助成金事業件数	指標名(2)	国際・国内交流事業参加者数
算式・指標説明		算式・指標説明	【区民】
指標名(3)	国際・国内交流事業数	指標名(3)	
算式・指標説明		算式・指標説明	
指標名(4)		指標名(4)	
算式・指標説明		算式・指標説明	
		指標名(5)	
		算式・指標説明	
		指標名(6)	
		算式・指標説明	

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		目標値	目標年度
		実績	計画	実績	(目標値)	実績		
活動指標	活動指標(1)	1	回	38	43	35	39	38
	活動指標(2)	2	件	574	75	76	50	50
	活動指標(3)	3	回	24	35	34	35	79
	活動指標(4)	4						
成果指標	成果指標(1)	5	%	67.6	0.0	67.6	70.0	78.1
	成果指標(2)	6	人	691	0	1,861	4,000	2,449
	成果指標(3)	7						
	成果指標(4)	8						
	成果指標(5)	9						
	成果指標(6)	10						
施政コスト	事業費	11	千円	1,454,340	1,344,189	1,301,714	1,356,314	1,330,466
	人件費	12	千円	121,189	119,101	129,334	139,846	150,212
	総事業費 (11+12)	13	千円	1,575,529	1,463,290	1,431,048	1,496,160	1,480,678
	国・都からの補助金等	14	千円	169,914	23,620	16,309	12,000	34,045
	総事業費伸び率 (計画、実績の対前年度比)	15	%			9.2	2.2	3.5
	人件費比率 (12÷13)	16	%	7.7	8.1	9.0	9.3	10.1

課題・分析	<p>文化・芸術分野は、新型コロナウイルス感染症の影響により、配信動画等のオンラインによる鑑賞機会が増えています。一方で、コンサートや演劇等を直接鑑賞する方は、コロナ禍以前の人数に戻っていないことから、区民が文化・芸術に親しめる機会をより身近に創出することが求められています。</p> <p>また、多文化交流分野は、国の感染症対策が廃止されたことを踏まえ、文化・スポーツ等を通じた積極的な国内外交流事業の実施や、ウクライナ避難民をはじめ在住外国人が地域の一員として安心して暮らすことができる環境整備が求められています。</p> <p>さらに、平和分野では、戦後78年を迎え、先の戦争を体験された世代が年々少なくなっている中で、戦争の悲惨さや平和の尊さを語り継ぎ、区民と共有していくかが大きな課題です。次世代を担う若者が主体となって、平和のための活動や発信を行う取組を実施していく必要があると考えます。</p>
-------	--

施策の成果	<p>文化・芸術の振興では、日本フィルハーモニー交響楽団との友好提携事業を計38回実施し、9,244人(令和3年度比816人増)が参加しました。また、コロナ禍においても文化・芸術活動が継続できるよう、区民・区内団体が行う音楽や演劇公演等50件を支援し、区民等が文化・芸術に親しむことができる機会を確保しました。</p> <p>多文化交流では、交流自治体の観光物産展を36回、写真展を8回実施したほか、在住外国人の児童・生徒等を対象した「子ども日本語教室(18人受講)」等の在住外国人支援事業を実施し、国際・国内交流事業参加者数は2,449人(令和3年度比588人増)となりました。</p> <p>平和事業の推進では、平和のつどいにおいて、いまだ戦禍が続いているウクライナ情勢を報じた写真の展示が区民の関心を呼び、1,650人が参加しました。また、初実施の広島平和学習中学生派遣事業では、30人の派遣生が被爆地広島での体験のほか様々な学習活動を行い、平和を希求する心を育てました。</p>
-------	---

今後の施策の方向性	拡充
改善・見直しの方向 今後の進め方	<p>文化・芸術の振興については、引き続き日本フィルとの友好提携事業や、杉並芸術会館及びPFI杉並公会堂の運営、文化芸術活動の支援等を通じて、区民が身近に文化・芸術に親しめる機会の創出を図ります。</p> <p>多文化交流については、国内外の住民同士の交流事業を推進するとともに、在住外国人が増加している状況を踏まえ、多文化共生社会の実現に向けた取組に力を入れていきます。</p> <p>平和事業の推進については、広島平和学習中学生派遣事業のように、次世代を担う若者が主体となって平和のための活動や発信を行う取組を充実させていきます。令和7年には戦後80年を迎え、長崎で平和首長会議総会が開催されることから、初めて中学生を長崎に派遣することなど、節目の年にふさわしい事業を検討します。</p>

令和 5年度 杉並区施策評価シートII（施策を構成する事務事業）

【施策 27】【施策名称 多様な文化・芸術の振興と多文化交流の推進】

】 金額の単位は千円

(00062)

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 4年度事業費	人件費	総事業費	施策から見た事業の方向性
1 061	すぎなみフェスタ			10,000	13,059	23,059	その他
2 065	平和事業の推進			6,499	27,948	34,447	推進（拡充）
3 068	お試し移住支援			274	1,248	1,522	現状維持
4 069	地方創生の推進			743	3,909	4,652	現状維持
5 071	文化・芸術の振興			62,350	46,885	109,235	現状維持
6 072	国際・国内交流の推進			9,957	26,137	36,094	現状維持
7 073	杉並区交流協会助成			48,681	4,159	52,840	現状維持
8 076	杉並芸術会館の維持管理			366,386	17,884	384,270	現状維持
9 078	杉並公会堂（PFI事業）			825,576	8,983	834,559	現状維持
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				1,330,466	150,212	1,480,678	

施策を構成する事務事業に関する特記事項	すぎなみフェスタは令和 5 年度から区民生活部地域課に移管しました。
---------------------	------------------------------------